

令和3年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	札幌市森林組合	所管課	建設局みどりの推進部みどりの管理課
基本財産	8,824千円	記入者	担当 三輪 電話 011-211-2522
設立年月日	昭和19年(1944年)7月13日	本市出資額	3,031千円 (出資割合 34.4%)
設立・出資目的	・組合員が協同してその経済的社会的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林の生産力の増進を図ることを目的として設立。 ・出資金については、旧豊平町が昭和28年から29年にかけて合計3万円を出資し組合員となった後、昭和50年に組合の余剰金3百万円が札幌市に寄付され、これを札幌市が出資金として拠出し現在に至っている。	沿革	昭和19年 豊平町森林組合として設立。 昭和36年 札幌市と豊平町の合併により、札幌市森林組合と名称を変更する。
代表者	代表理事組合長(常勤) 土橋 隆一(市以外)		
主な出資者	① 札幌市 (34.4%) ② 北広島市(45万円) (5.1%) ③ その他の組合員 (60.5%) ④ ⑤ ⑥		
団体所在地	〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1-10		電話 011-631-4911

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 森林整備事業 (4ページ)	② 販売事業 (5ページ)
本市の都市環境林の目指す森林形態である自然林(針広混交林)へ誘導するため施策を推進する。	間伐等の森林整備事業から発生する木材の有効利用を推進する。
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
(2) 総支出に占める事業支出割合 99.8% (主要事業支出合計 73,307千円 ÷ 総支出 73,442千円)	
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	継続した白旗山都市環境林での森林整備事業により、針広混交林化が実施されている。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	設立目的である森林の保続培養及び森林生産力の増進のため事業が実施されている。

3 団体職員・構成員等

令和3年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成		役員の任期		
役員	常勤理事	0	0	1	7	10歳代	40歳代	1	理事	3年
	常勤監事	0	0	0		20歳代	50歳代	1	監事	3年
	非常勤理事			4		30歳代	60歳代	1	代表権のある役員の就任年月	
	非常勤監事			2		平均年齢 49.7歳		理事長	R2.4	
								副理事長		
職員	常勤管理職	0	0	2	13			職員総数の推移(人)		
	常勤一般職	0	0	1		H31.4.1時点	16			
	非常勤職員			10		R02.4.1時点	13			

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分			R1年度決算	R2年度決算	(前年比)	
財務状況	正味財産増減計算書	経常増減	経常収益(a)	94,576	70,440 (100.0%)	(▲ 24,136)
			経常費用(b)	86,722	73,442	(▲ 13,280)
			うち管理費等(c)	30,213	30,604 (43.4%)	(+391)
			うち人件費(d)	25,916	26,727 (37.9%)	(+811)
			当期経常増減額(e)	7,854	▲ 3,002	(▲ 10,856)
	当期正味財産増減額(f)			8,309	▲ 3,191	(▲ 11,500)
	貸借対照表	資産(g)		72,170	72,414	(+244)
		流動資産(h)		68,962	64,674	(▲ 4,288)
		固定資産(i)		3,208	7,740	(+4,532)
		うち基本財産(j)		8,939	8,824	(▲ 115)
		負債(k)		8,757	12,308	(+3,551)
		流動負債(l)		5,475	8,713	(+3,238)
		固定負債(m)		3,282	3,595	(+313)
		正味財産(n)		63,413	60,106	(▲ 3,307)
		借入金残高(o)		0	0	(0)

R2年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a	新型コロナウイルス感染症の影響で、事業量が減少したため、経常収益が前年比24,136千円減少した。
i	有形固定資産(機械装置等)の増加により、流動資産が減少した。
f	当期正味財産増減額は3,191千円の減額となった。

※詳細は、別添の貸借対照表、正味財産増減計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	R1年度決算	R2年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	132	254	(+122)
市委託料	57,657	53,738	(▲ 3,919)
市業務委託料	57,657	53,738	(▲ 3,919)
うち随意契約	42,147	40,043	(▲ 2,104)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	0	0	(0)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率			(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

事業評価 (1) 森林整備事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの管理課	担当：三輪	電話：011-211-2522
(1)事業内容	(1)森林整備事業 ・本市有林や私有林において、除伐（ほかの樹木の成長を妨げる病害木や変形木の伐採）や、間伐（森林を適正な密度に保つために樹木を間引く作業などの森林整備をおこなう。 (2)森林利活用事業 ・森林調査や巡視、市民利用の利便性向上のための歩道造成、森林環境に関する知識の普及啓発を目的とした市民向けの教育活動等の事業等を行う。 【市の関連事業名】		市補助金 254 市委託料（一般競争入札） 13,695 市委託料（随意契約） 40,043
(2)事業目的	森林の有する公益的機能を維持・管理		
(3)事業開始	当森林組合設立時より		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	R1年度	R2年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		71,878 (76.0 %)	59,203 (84.0 %)	▲ 12,675
	市補助金・交付金・負担金	132	254	(+122)	
	市業務委託料	57,657	53,738	▲ 3,919	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	14,089	5,211	▲ 8,878	
	その他収入	0	0	(0)	
	費用（支出）	60,824	61,108	(+284)	
	事業費	37,802	35,186	▲ 2,616	
	管理費等	23,022	25,922	(+2,900)	
	収支差	11,054	▲ 1,905	▲ 12,959	
	収支比率	118.17%	96.88%	▲ 21.29%	
(2)活動指標		R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
①	間伐件数	6	6	4	4
②	新植件数	3	3	3	3
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
①	間伐面積 (ha)	65	65	29	30
②	新植面積 (ha)	3	3	2	2
③					
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 新型コロナウイルス感染症などの影響により間伐、新植の目標件数及び目標面積を下回った。自主事業が減少し、収入が前年比8,878千円減少した。市業務委託料も減少し、収支差は12,959千円の減となった。 (札幌市の間伐面積が前年比6haの減少した。)
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 収入減が大きくひびいている。

事業評価 (2) 販売事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの管理課	担当：三輪	電話：011-211-2522
(1)事業内容	間伐等の事業から発生した木材の販売 【市の関連事業名】 関連事業なし		
(2)事業目的	間伐材等の有効活用		
(3)事業開始	当森林組合設立時より		

2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位：千円)	項目	R1年度	R2年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		22,498 (23.8 %)	10,734 (15.2 %)	▲ 11,764
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	22,498	10,734	▲ 11,764	
	その他収入	0	0	(0)	
費用(支出)		25,787	12,199	▲ 13,588	
	事業費	18,596	7,517	▲ 11,079	
	管理費等	7,191	4,682	▲ 2,509	
収支差		▲ 3,289	▲ 1,465	(+1,824)	
収支比率		87.25%	87.99%	(+0.75%)	
(2)活動指標		R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
①	買取販売件数(件)	14	14	13	13
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R1年度実績	R2年度目標	R2年度実績	R3年度目標
①	買取販売量(m ³)	2,449	2,500	1,309	1,400
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	新型コロナウイルス感染症などの影響により自主事業の間伐が減少したことにより、買取販売件数、販売量とも減少した。 森林所有者の意向を踏まえて、間伐の推進や利用期を迎えた人工林の主伐を実施することにより、販売量の増加、高付加価値化、販路拡大を図ることに取り組む必要がある。 (札幌市からの買取量が前年比で585m ³ の減少となった。)
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 要改善
	収支差、収支比率ともに低く、費用削減、高付加価値化、販路の拡大に取り組む必要がある。

Ⅱ 貸借対照表

科 目	内 訳	小 計	合 計
資 産 の 部			
流動資産			
1. 預 金		51,847,568	
2. 売 掛 金		261,987	
3. 棚 卸 資 産		103,195	
4. 購 買 品		99,350	
5. 未 収 金		12,311,335	
6. 道森連預け金		43,491	
7. 立 替 金		84,917	
8. 貸倒引当金		△ 78,000	
	流 動 資 産 合 計		64,673,843
固定資産			
有形固定資産			
1. 建 物	630,000		
(償却累計額)	210,000	420,000	
2. 機 械 装 置	73,234,000		
(償却累計額)	69,184,382	4,049,618	
3. 車 両 運 搬 具	6,575,982		
(償却累計額)	6,368,180	207,802	
4. 工 器 具 備 品	305,000		
(償却累計額)	257,343	47,657	
5. その他の有形固定資産	35,000		
(償却累計額)	10,208	24,792	
	有 形 固 定 資 産 合 計	4,749,869	
無形固定資産			
1. 電 話 加 入 権		80,300	
外部出資			
1. 系 統 出 資 金		2,860,000	
その他の資産			
1. リサイクル預託金		49,910	
	固 定 資 産 合 計		7,740,079
	資 産 合 計		72,413,922

令和2年12月31日現在 単位:円

科 目	内 訳	小 計	合 計
負債の部			
流動負債			
1. 未払金		6,031,706	
2. 買掛金		261,987	
3. 未払法人税等		120,000	
4. 預り金		402,697	
5. 未払消費税		1,793,500	
6. 緑化木損失引当金		103,195	
流動負債合計			8,713,085
固定負債			
1. 退職給付引当金		3,595,464	
固定負債合計			3,595,464
負債合計			12,308,549
資本の部			
出資金			
1. 払込出資金		8,118,000	
出資金合計			8,118,000
利益剰余金			
1. 法定準備金		16,468,200	
2. 任意積立金		34,500,000	
3. 当期末処分剰余金		313,658	
(1) 当期剰余金	△ 3,191,457		
(2) 前期繰越剰余金	3,505,115		
利益剰余金合計			51,281,858
資本準備金			
1. 資本準備金		705,515	
資本準備金合計			705,515
資本合計			60,105,373
負債・資本合計			72,413,922

Ⅲ 損益計算書

令和2年1月1日から

令和2年12月31日まで

単位:円

科 目	合 計	事 業 区 分		
		一 般 事 業		
		指 導	販 売	森林整備
I 事業総損益				
1 収 益 (受託森林整備事業経費収入)	69,937,347 (1,426,000)	0	10,733,917	59,203,430 (1,426,000)
2 費 用 (受託森林整備経費受入)	42,837,930 (1,426,000)	135,012	7,516,962	35,185,956 (1,426,000)
事業総利益	27,099,417	△ 135,012	3,216,955	24,017,474
II 事業管理費				
1 人 件 費	26,727,499	0	4,089,307	22,638,192
2 事 務 費	540,423	0	82,685	457,738
3 業 務 費	423,845	0	64,848	358,997
4 諸 税 負 担 金	1,227,806	0	187,854	1,039,952
5 施 設 費	1,107,184	0	169,399	937,785
6 雑 費	577,319	0	88,330	488,989
事業管理費計	30,604,076	0	4,682,423	25,921,653
事業利益	△ 3,504,659	△ 135,012	△ 1,465,468	△ 1,904,179
III 事業外損益				
1 事業外収益	502,707			
2 事業外費用	0			
事業外損益	502,707			
経常利益	△ 3,001,952			
IV 特別損益				
1 特別利益	42,000			
2 特別損失	103,195			
特別損益	△ 61,195			
税引前当期利益	△ 3,063,147			
法人税及び住民税額	128,310			
当期剰余金	△ 3,191,457			
前期繰越剰余金	3,505,115			
当期末処分剰余金	313,658			

Ⅳ 令和2年 剰余金処分案

令和2年12月31日現在 単位:円

摘 要	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
1. 当期末処分剰余金				313,658
2. 法定準備金取崩額				232,200
3. 剰余金処分量				
4. 次期繰越剰余金				545,858

脚注 次期繰越剰余金中、教育情報資金は、300,000円である。